

# とよさい

ご自由にお持ち  
帰りください

創刊号  
2016.4

- 病院長退任のご挨拶
- 病院長就任のご挨拶  
着任医師のご紹介
- 副院長就任のご挨拶  
新しく所属長になりました
- 地域医療支援(PFM)センターについて
- 「ご意見箱」の集計結果ご報告
- 健康出前講座のご案内



撮影者：日高 滋規

## 病院理念

- 一、「救療済生」の精神に基づき、人々に愛をもって接します。
- 一、患者様本位の良質な医療の提供を実践します。
- 一、地域の医療・保健・福祉の礎となるよう努力します。
- 一、医療を通じて、生き生きのびのびとした豊かなまちづくりに貢献します。



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部

山口県済生会豊浦病院

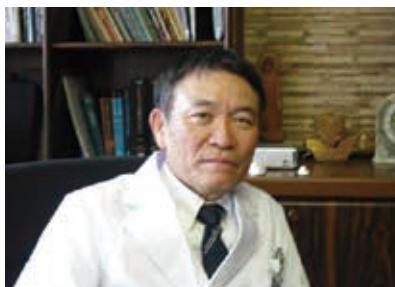
〒759-6302

山口県下関市豊浦町大字小串7番地3

TEL 083-774-0511 FAX 083-774-2590

URL <http://www.toyoura-saiseikai.jp/>





## 病院長退任のご挨拶

病院顧問 上領 順啓  
かみ りょう より あき

### =引き際の美学=

平成21年4月1日に当院に院長として赴任し、爾来7年に亘って院長の重責を務め、本日を以て茲にその役割を終えることになりました。この間当院職員の方々は勿論のこと、地域の住民の皆様に支えられて十分とは云えないまでも何とか院長としての責務を果たすことが出来ました。茲に紙面を御借りして深甚なる感謝の意を表します。

憶えは赴任間もない頃、瀑布のような激しい雨の降る日に、今でも鮮明に記憶していますが、回診のため病棟に通じる廊下を渡ろうとして、天井からの雨漏りを受けるためのバケツが並べられている光景を目にして愕然としました。長い間雨漏りが続いているためか天井板には黒いシミが拡がっていました。こうした環境では職員のモチベーションは決して上がらない、従って地域医療への貢献と云う病院の使命は全う出来ないと感じました。調査してみると旧国立山口病院の時代から建物を継ぎ足しながら現在に至っているため、一番新しい建物でも昭和56年築、古い建物では昭和39年築で老朽化が進んでおり、また病室のスペースは新建築基準法成立以前の建物であるため1床当たり5m<sup>2</sup>と極めて狭隘で、夫々のベッド間隔が狭くて回診車も入らず、それに元結核療養所に特有の病棟間が広くて動線が長いため業務効率が悪く、病院全体が機能不全に陥らんとしており、安全で良質な医療を提供することが極めて困難な状況になっていることが分かりました。豊浦町、豊北町、豊田町に菊川町の一部を含めた北浦地区的基幹病院として信頼される病院になるためにはそれに相応しい偉容を備えた病院の建て替えが必要と判断し、市長宛に建て替えについて要望書を提出し市当局と交渉を開始しました。何から始めて、何をするか暗中模索の日々でしたが、当院の済生会への譲渡が協議の俎上に載るや、一気に視界が開けて頂上が見えてきました。譲渡の条件については1.施設及び医療機器は無償譲渡、2.土地は10年間無償貸与以後無償譲渡、3.施設整備については市と協議して作成した病床数275床、17診療科の現行の規模を維持する条件を柱とする下関市立豊浦病院施設整備基本計画に沿って建て替えを行う。4.市は財政支援として建設費及び医療機器整備費30億円、既存の建物の撤去費2億6500万円(上限)を拠出する、と決定しました。平成26年8月20日市長室で当院の譲渡に関する基本協定書を手交し、27年6月19日建設会社と工事の契約を締結しました。病院建て替えの行動を開始して6年余の歳月が過ぎていきました。“遙けくも来つるも哉”的心境です。以後順風満帆として事が運ぶと思っていましたが、以下3項目の難題が出来しました。即ち、1.建設予定地に周囲民家の生活排水及び雨水の暗渠が通っているため迂回路の設置が必要であること、2.建設予定地の土壤調査により基準値を超える有機物の存在が判明したため

更に測定領域を拡大して調査しなければならないこと、3.建設予定地に旧国立山口病院時代の埋設物の存在の可能性があり、除去する作業が加わること、これらの問題を解決するために要する経費の負担に関して市当局との交渉は今迄の経緯から不本意ながら不肖私が引き続き担当することになりました。

ここで不本意と表現したのは冒頭でも述べましたが、私は済生会山口県支部規定により此の度定年を迎えたにも拘わらず、恥すべき老醜を晒して顧問として当院に残り、病院建設を担当することになったからです。往生際が悪い、と言われば全くその通りです。今となっては遅きに失しましたが、自ら凜乎たる意志で病院を辞すべきであったと思います。人間の真価は出処進退で決まる、と云います。人には夫々辞める時期があります。辞める時期を逸して何時迄もその職責に留まることは醜悪の誇りを免れません。已んぬるかな自分自身がそうなってしまいました。願わくば余力を残して鮮やかな引き際、潔い引き際を示したいのですが、数多の歴史上の人物の引き際を見てこれは実に難しいことだと改めて感じました。英國最新鋭戦艦プリンス・オブ・ウェールズを撃沈せしめた日本帝国海軍最後の連合艦隊司令長官小澤治三郎海軍中将は大将への昇進を打診された際、多くの部下を戦死させた責任がある、として固辞し、終戦後は戦争について黙して語らず、清貧の暮らしの中で生を終えています。日独伊三国同盟締結に反対し米英との戦争回避に尽瘁した日本帝国海軍最後の大将井上成美海軍大将は戦後一切公職の誘いを断ち、英語塾を開いて余生を送っています。正に引き際の美学とはこのようなことですかと思います。両軍人には限りなき崇敬の念を覚えます。

此の度院長職を辞めるに当たって友人から“晩節を穢すことなく退任すべし”と苦言を呈されました。つまり、辞める時期が来ている今となって要らざる事をするな、の言、引き続き当院の建設担当の私にとって頂門の一針と云うべき忠告でした。しかし考えるまでもなく“晩節を穢す”と云うことは在任中に当院に対してかなりの鴻業があったと認めたからでしょうが、私自身はさして功績を上げたと思っていないですから、それは当りません。“晩節を穢す”は“功成り、名を遂げた”英傑に対する言葉だと思います。晩節を穢した為政者は枚挙に暇がありませんが、特に絶大な権力を持って君臨し何時迄もその地位にあった故に後世の評価を落とした人物に豊臣秀吉がいます。彼は群雄割拠の戦国時代を収斂させ天下統一を為しましたが、晩年に至って大明帝国の征服を企図して朝鮮を併呑すべく文禄・慶長の役を起こしました。氣宇壮大と云ってしまえば御仕舞いですが、後世の史家は一様に無益なことをしたと見ています。もう一人晩節を大いに穢した為政者に江戸幕府5代將軍徳川綱吉がいます。彼は3代將軍家光の4男で館林宰相から將軍となりました。儒学の素養が深く、昌平坂学問所に繫がる湯島聖堂を創建して自らも家臣に講義を行い大いに学問を奨励し善政をしました。しかし彼の治世後半には母儀桂昌院の寵を得た護持院の大僧正隆光の奨めで出した生類憐れみの令は古今東西世界に類例を見ない悪法であり、法令に従わなかった者に対しての処分は苛烈を極めました。大東亜戦争終結後日本占領軍の連合国最高司令官ダグラス・マッカーサー陸軍元帥もその一人でしょう。朝鮮戦争の戦略に関して当時の大統領ハリー・トルーマンと意見が合わず国連軍総司令官を解任されましたが、その後も大統領の座に意欲示し、共和党の代表候補に執着しましたが叶わず、米国上下両院合同会議の演説で「老兵は死なず、ただ消え去るのみ」の有名な言葉を残して歴史上の舞台から去って行きました。

此の度院長職を辞するに当たり自戒を込めて述べた次第である。



病院長 中司 謙二  
なかつか けんじ

## 病院長就任のご挨拶

このたび、上領前院長の後を引き継ぎ4月1日付で院長に就任いたしました。

私は、山口市の出身で、昭和59年3月地元の山口大学医学部を卒業後、当院の前身である国立山口病院に平成3年4月から小児科医長として赴任して以来、病院名は変わりましたが、一貫して小児医療に取り組み、この豊浦(小串)の地で四半世紀が過ぎました。

赴任当時は、当院そばに県内唯一の病弱児童生徒を受け入れる県立豊浦養護学校(現在の豊浦総合支援学校)があり、当院が病弱児の入院治療を担っていたこともあり、多くの慢性疾患をかかえた小学生から高校生までの子どもたちの病状回復と成長を見守って、いつの間にか25年がたちました。今では当時の子どもたちが父親、母親となって、時々顔をみせてくれています。現在は、主に下関圏域とその周辺地域の障害をもつ児童生徒の入院、外来医療を担当しており、疾患も様変わりしてきています。地域の子どもの数は減少していますが、新生児から高校生くらいまで、救急も含め、専門性の高い小児医療を目指して活動を続けております。

当院は、本年4月1日下関市から委譲をうけ、山口県済生会豊浦病院と名称をかえて、スタートいたしました。これまでの診療科を維持し、患者サービスが低下しないよう努めてまいりますとともに、より地域のニーズに応じた体制を作りたいと考えております。4月から外来予約を徹底し、患者さんの待ち時間を少しでも減らしていく取り組んでまいります。

また、病院全面建て替えがもうすぐ始まり、2年後の平成30年、新病院が完成する予定になっております。駐車場も広くなり、病室の環境も改善されます。工事中ご不便をおかけすることがあるかと思いますが、安全に配慮いたしますので、ご理解のほどお願いいたします。

これからも地域医療の充実、発展をはかり、地域の方々が安心して医療を受けられ、愛される病院づくりをすすめていくことが、我々職員一同の使命であると肝に銘じております。そのためには、当院で働く職員にとっても、働きやすい、やりがいのある職場を皆で作っていくことが必要と考えております。

地域の皆さん、他の医療機関、行政福祉関係の方々、今後とも、当院に対しまして、遠慮なくご意見、ご批判をいただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

### ……… 着任医師のご紹介 ………



ひろ つ ょし ふみ  
内科 弘津喜史先生

4月1日付けで当院内科勤務となりました。地域の皆様、よろしくお願い申し上げます。下関市は全国的に見ても小さな町です。この限りある医療資源、時間を有効に活用すべく知恵を絞って参ります。

また皆様にもご協力ををお願いする事がありますがその際には宜しくお願い申し上げます。



なか いえ のぞみ  
小児科 中家 希先生

この度4月から赴任しました中家希と申します。小児科全般と低身長や1型糖尿病などの小児内分泌を専門としています。豊浦病院は総合病院としてだけでなく地域の小児科の役割も担っており、こどもたちとの距離が近いと感じています。豊浦のこどもたちの笑顔のために頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

# 副院長就任のご挨拶



おかだ  
副院長 岡田 理

副院長・地域医療支援(PFM)  
センター長を拝命しました産婦人科の岡田です。現在、当院では平成30年の新病院グランドオープンに向け、「地域の皆様に利用しやすい病院」を目指し、職員一丸となって病院整備や業務改善に取り組んでいます。私も微力ではありますが、一日でも早く目標達成を実現できるよう尽力していく所存です。お気付きの点や御要望などございましたら、遠慮なく地域医療支援(PFM)センターまで申しつけ下さい。



こやま  
副院長 小山 孝則

4月1日付けで副院長を拝命しました内科の小山孝則です。御存知の方も多いと思いますが、私は隣町(豊北町)の出身でもあり、この地域の医療・福祉の分野で当院が担うべき役割の重要性に関しては充分に認識しているつもりです。当院が、地域の皆様の期待に今後も応えていくように、大変微力ではありますが頑張っていき所存ですので、今後ともよろしくお願ひいたします。

## 新しく所属長になりました。

—宜しくお願いします。—



岩本 なお子 部署: 3病棟師長

職員一丸となって愛を持って接します！よろしくお願いします。



林 恵子 部署: 1病棟師長

安全で安心した医療養環境を整え、暖かい看護が提供できるよう努力します。



坂本 裕子 部署: 6病棟師長

安心して療養生活が送れるように6病棟スタッフと共に努力します。



丸山 千恵乃 部署: 7病棟師長

地域との連携を密にした、看護介護の提供を実践したいと思います。



田尾 郁恵 部署: 栄養管理科技師長

「食は生命を律す」という志を胸に皆様の健康・療養を支えてゆきます。



松下 龍司 部署: 医事課長

患者さんにやさしく、明るい部署をつくっていきたいと思います！



日高 滋規 部署: 経営企画室長

地域の皆様にとって信頼のある病院になれるよう努めます。

# 地域医療支援 (PFM) センターについて

～コンセプト～

「患者様に安心の笑顔を届ける部門」



平成28年4月から便利で敷居の低い病院を目指して地域医療支援(PFM)センターがスタートしました。

## 具体的には

**1** 外来では病院到着から検査・診察・会計までスムーズな診療を受けて頂けるよう外来予約制を導入し、待ち時間をできる限り短くし、患者様負担の軽減を目指します。午後の診察を希望される場合や公共交通機関を御利用の場合もスタッフに相談して下さい。  
初診や紹介の患者様、予約のない患者様も外来で戸惑う事がないよう病院スタッフが対応します。外来受付付近には相談員を配置しておりますので、不明な点などありましたら、お気軽に相談して下さい。

**2** 入院が必要と言われた患者様(緊急入院を除く)についてはセンター職員が入院準備についてお話を聞きします。入院の日、入院期間や希望される病室に関する事、持病や持参薬、アレルギーなどについて医療スタッフ全員が情報を共有し、より安全な医療を提供ができるよう地域医療支援(PFM)センターが中心となって対応致します。また、入院費用に関する事や退院後の生活や通院先など、様々な支援について患者様とご家族様の希望をお伺いし、できる限り希望に添った対応が行えるよう協力致します。

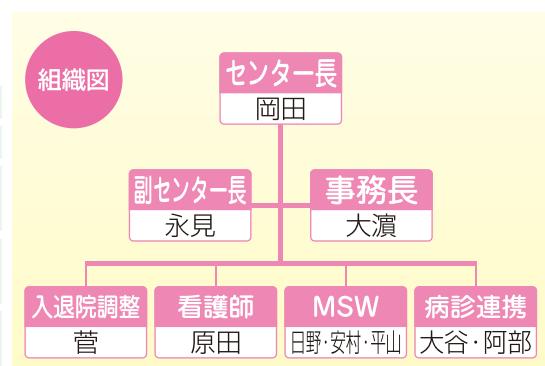
**3** 地域診療所や施設等との情報連携をきめ細かく行い、地域医療に貢献できるよう尽力致します。

まだ発足したばかりの地域医療支援(PFM)センターですから、皆様には不十分と思われる部分も多いかもしれません、皆様の声を真摯に受けながら皆様の利用しやすい病院作りをスタッフ一丸となって目指して参りますので、御理解と御協力の程、宜しくお願ひ致します。

不明な点などありましたら、遠慮なく申しつけ下さい。

## スタッフ紹介

センター長	岡田 理(副院長)：病院・医療全般を担当します
副センター長	永見(副看護部長)：看護全般を担当します
看 護 師	菅・原田：外来や入院看護・入院期間等に関する相談を担当します
M S W	日野・安村・平山：退院後の生活支援・医療相談を担当します(無料低額診療事業等担当)
病診連携 (事務)	大谷・阿部：病院や診療所との連携事務を担当します(出前講座等担当)



# 「ご意見箱」の集計結果ご報告（平成27年度）

院内に設置しています「ご意見箱」に貴重なご意見を頂き、有難うございました。

「ご意見箱」は、1階ロビー・1病棟・2病棟・3病棟・5病棟・6病棟・7病棟・食堂談話室に設置しておりますので、今後とも遠慮なくご意見をお寄せ下さい。

	苦情	感謝	要望	部門別合計
医局	3	1	1	5
看護部	4	4	4	12
診療技術部	1	0	0	1
事務	1	0	3	4
設備関係	0	0	4	4
その他	0	1	1	2
項目別合計	9	6	13	28

## 主なご意見と回答

要望・苦情内容	回答と対策
オムツの交換をお願いしたくナースコールを押しました。10分待ちましたが、来てもらえたかったので再度押した所、何度も押さないでと言われました。お忙しいとは思いますが患者はとても申し訳ないとナースコールを嫌がります。	不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございませんでした。専門職としてあるまじき言動であったと深く反省しております。患者様やご家族様にしっかり向かい合い尊重した態度がとれるよう、指導していきます。
内科外来、朝の採血カルテの配り方が他の科より遅い。配りながら他の患者と長話をしたりして、早朝一番に来てもとても遅れる。もっとテキパキ動作するように。	お待たせてしまい、大変申し訳ございませんでした。当日の患者様の人数や状況を判断しながら適宜対応できるように業務改善を行っていきます。
点滴スタンドを押して歩く時のスタンドの音はどうにかなりませんか？押して歩いている人が気の毒。	ご指摘ありがとうございます。早速、点検整備を実施させていただきました。今後とも点検整備の徹底に努めてまいります。

## 感謝・お褒めの言葉

感謝・お褒めの内容	回答
大島さんが、とても感じの良い方で、こんな良い方が居るなら大変安心します。	ありがとうございます。患者様、ご家族様により信頼していただけるよう、努力していきます。
医師も看護師共に、豊浦町らしい雰囲気を感じる心易しい上に真心のこもった病院だと思い感謝は致しました。	ありがとうございます。これからも患者様としっかり向き合い、ここでのこもった看護を提供させていただきます。
親戚のお見舞いに行った際、とても良い介護士さんをお見受けしました。名札を見ると森田さんという方でした。どの患者さんにも優しく、私達にも丁寧で親切な対応をして下さいました。病院に来るまで心配でしたが、そういう方にお世話をしているだいているということがわかり、身内として安心することができました。本当にありがとうございました。	ありがとうございます。いただいたお言葉を励みに、ますます信頼していただける病院を目指して努力していきます。

## 患者様の権利

当院では患者様の個性・人格を尊重し、病院の理念に基づいて良質な医療を提供し、患者様の権利を保障します。

- 一、ご自身にあった最良の医療を受けることができます。
- 一、病気・検査・治療については気兼ねなく、納得のいくまで説明を受けることができます。又、主治医とは別の医師の意見を聞くことができます。
- 一、十分な説明を求め、ご自身の治療法などをご自身で決めることができます。
- 一、個人情報の秘密は守られます。
- 一、ご自身の診療録（カルテ）の開示を求めることができます。

## 基本方針

- 一、患者様と一緒に考え、一緒に病と闘う、心のこもった納得のいく医療を心がけます。
- 一、明るい職場から生まれる、温かく思いやりに満ちた心で患者様に接します。
- 一、常に知識・技術向上のための研鑽を積み、質の高い医療を提供します。
- 一、地域社会のニーズに応え、住民の心身の健康増進に努めます。
- 一、健全な運営と療養環境の充実を図り、地域社会から信頼される病院を目指します。



# 健 康 出 前 講 座 のご案内

地域の皆様が医療・福祉・健康等で関心や興味のある演題をお聴きになりたい場合に当院の医師・看護師をはじめとした職員が、地域の会場に出張して分かり易く内容をご説明させて頂きます。以下の講座メニューよりテーマを選んで事前にお申し込み下さい。



区分	No.	演題	担当講師
生活習慣病	1	メタボリック症候群について	高橋医師
	2	メタボリックシンドロームについて	3病棟看護師
	3	糖尿病の食事と検査	管理栄養士
	4	糖尿病の日常生活と運動	糖尿病療養指導士
	5	インスリンと内服薬	薬剤師
	6	動脈硬化の検査について	検査技師
	7	高脂血症について	高橋医師
	8	不整脈について	高橋医師
	9	心不全の話	高橋医師
	10	高血圧の話	川田医師
	11	高血圧の食事	3病棟看護師・管理栄養士
	12	高血圧の薬と日常生活	3病棟看護師・管理栄養士
	13	腎臓病について	川田医師
	14	生活習慣病の遺伝子診断について	川田医師
胃・大腸の病気	15	胃癌は血液検査で診断できる?	小山副院長
	16	胃ろう(PEGペグ)について	小山副院長
	17	胃カメラ『胃潰瘍(ピロリ菌)』・大腸カメラの話	内視鏡室看護師
子どもの病気	18	子どもの成長障害	中司院長
	19	子どもの気管支ぜんそく	中司院長
	20	子供の生活習慣病	中司院長
	21	流行中の子どもの感染症について	中司院長
	22	子どもの予防接種の最新情報	中司院長
	23	子どもの急病の対処法	中司院長
	24	小児の予防接種のお話	小児科外来看護師
	25	小児一次救急	1病棟看護師
癌のおはなし	26	消化器がんについて	荒木医師
	27	乳がんについて	荒木医師
	28	増えて来ている前立腺がん	上顎医師(病院顧問)
	29	泌尿器科のがん	小松医師
	30	子宮がんについて	岡田副院長
	31	X線撮影による乳がん検診について	放射線技師
お腹の痛み	32	胆石について	荒木医師
骨や筋肉の痛み	33	手のしびれ	橋口医師
	34	膝の痛み	橋口医師
	35	股関節の痛み	橋口医師
	36	肩の痛み	橋口医師
	37	転倒予防について	リハビリテーション療法士
脳のおはなし	38	脳卒中について	長次医師
	39	脳卒中の予防について	長次医師

区 分	No.	演 题	担 当 講 師
排尿のトラブル	40	頻尿に関する話	上領医師(病院顧問)
	41	過活動膀胱の知識	上領医師(病院顧問)
	42	高齢者と勃起不全	上領医師(病院顧問)
	43	血尿を認めたら	小松医師
	44	前立腺肥大症	小松医師
腎臓の病気	45	腎臓病と透析療法	小松医師
尿路結石	46	尿路結石と食事療法	上領医師(病院顧問)
女性特有の病気	47	更年期障害について	岡田副院長
	48	更年期の話	婦人科外来看護師
	49	子宮筋腫について	岡田副院長
	50	すこやかな月経のために(月経について)	岡田副院長
	51	HPVワクチンについて	岡田副院長
妊娠・育児のおはなし	52	母親学級	1病棟助産師
	53	楽しい育児	1病棟助産師
明るい性教育	54	性教育について	岡田副院長
	55	思春期の性教育	1病棟助産師
介護教室	56	食事介助と口腔ケア	
	57	オムツ交換と更衣	5・6 病棟介護主任
	58	床ずれ予防とシーツ交換	
	59	安全な介助方法	リハビリテーション療法士
教えて！病院のお仕事	60	看護師編	看護師
	61	管理栄養士編	管理栄養士
	62	検査技師編	検査技師
	63	放射線技師編	放射線技師
	64	理学・作業・言語各療法士編	リハビリテーション療法士
	65	薬剤師編	薬剤師
	66	臨床工学技士編	臨床工学技士
その他	67	マムシ咬傷時の応急処置	2病棟看護師
	68	救命救急(BLS)について	医師・看護師
	69	認知症の対応について	認知症ケア専門士
	70	家庭でできる感染対策	感染防止委員会
	71	薬の種類と飲み方、使い方について	薬剤師
	72	医療保険制度について(入院費 医療費のしくみについて)	医療ソーシャルワーカー
	73	介護保険制度について	医療ソーシャルワーカー

- 講座メニューの演題から、お好みの演題をお選び下さい。
- 演題の組み合わせも可能です。
- 原則10名以上より承ります。
- 講演料は無料です。会場は申込者の方で手配をして頂きます。
- 希望日の2ヶ月前までに、地域・病診連携担当(下記連絡先)までご連絡ください。  
依頼申込書を提出していただけます。(ホームページからダウンロード出来ます。)



お問い合わせ先 連絡先 地域医療支援(PFM)センター（地域・病診連携担当）

お問い合わせ先

電話 083-774-0511(内線775) FAX 083-775-4149

URL <http://www.touroura-saiseikai.jp/>



性教育のお申し込みも  
こちらへご連絡ください

## 診療案内

※ 平成28年3月から全科予約制です(小児科を除く)  
ご予約の際は外来にご連絡下さい 083-774-0511(代)

平成28年4月1日現在

診療科		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	
内科	午前	岡本憲洋 (消化器科)	小山孝則 (消化器科)	河村正輝 (内科)	小山孝則 (消化器科)	河村正輝 (内科)	
		川田泰伸 (循環器科・腎内科)	河村正輝 (内科)	川田泰伸 (循環器科・腎内科)	中辻理子 (代謝内分泌科)	川田泰伸 (循環器科・腎内科)	
		千原龍夫 (健診ドック)	千原龍夫 (健診ドック)	千原龍夫 (健診ドック)	高橋徹郎 (健診ドック・循環器科)	千原龍夫 (健診ドック)	
		高橋徹郎 (循環器科)	弘津喜史 (内科)	高橋徹郎 (循環器科)	弘津喜史 (内科)	弘津喜史 (内科)	
	午後	中辻理子 (代謝内分泌科)	河村正輝 (内科)	川田泰伸 (循環器科・腎内科)	中辻理子 (代謝内分泌科)	河村正輝 (内科)	
		高橋徹郎 (循環器科)	弘津喜史 (内科)	高橋徹郎 (循環器科)	弘津喜史 (内科)	川田泰伸 (循環器科・腎内科)	
神経内科					小笠原淳一		
心療内科				中田信浩			
小児科	受付 8:30~11:30	中司謙二 中家希	中家希	中司謙二	中家希	中司謙二	
(専門外来)		小児神経外来 星出まどか (第1・第3・第5) 13:30~16:30	乳幼児健診 13:45~15:00	慢性疾患・ アレルギー外来 14:30~16:30	小児腎臓外来 橘高節明 (第2・第4) 14:00~16:30		
外科	午前	前田和成	荒木厚博	荒木厚博	前田和成	荒木厚博	
	午後	荒木・前田					
	乳がん検診 8:30~11:30		前田和成	前田和成		前田和成	
整形外科		橋口彰	橋口彰	鈴木秀典	橋口彰	岩永隆太	
脳神経外科	午前	長次良雄	長次良雄	長次良雄	長次良雄(第2)	長次良雄	
	午後			長次良雄			
皮膚科				一宮誠			
泌尿器科		上領頬啓	小松宏卓	上領頬啓	安井平造	小松宏卓	
産婦人科	午前	岡田理	杉野法広	中島健吾	岡田理	岡田理	
	午後	岡田理	産後検診		岡田理	岡田理	
眼科	午後	福村美帆		布佳久			
耳鼻いんこう科	午前			樽本俊介		廣瀬敬信	
リハビリテーション科					長次良雄 11:00~(第2)	橋口彰 9:00~	

〈受付時間〉 全科予約制となります(小児科除く)。事前にお電話にてご予約の上ご来院下さい。

小児科外来受付 8時30分~11時30分

土・日曜日・祝祭日は全科休診となります。但し、急患はこの限りではありません。

**私たちと一緒に元気に働きませんか!?**

**看護師・助産師・介護福祉士 職員募集!**

お問合せ 083-774-0511 経営管理課